

登立のまちづくり



「人と人」のつながりが一番大事ばい。誇れるふるさと
「のぼったて」ば皆で創る。嬉しか「のさり」ばい。

準備と事業の概要

- **準備期間** 3年半(平成17年8月から今まで)
- **したこと** 皆で考え、ケンカし、汗かき、笑い、
「**知恵の種**」を出し合える「**人の和**」を創ってきた。
会議、研修、作業、催事、呑コミュニケーション
- **ひと**：委員90人(20代から60代、住職、大工、議員、主婦、自営業者、役所職員、学校長)
- **事業内容** 後ほど
- **予算**：総額18,090千円
- **今後**：「モノ」と「カネ」は揃った。では、「ヒト」は？
参加者を募集100人？ ボランティア

5 事業概要

1. あまくさ玄関口魅力アップ
2. ふれ合い・憩いの環境づくり
3. 健康で明るいまち登立推進
4. 未来の輝きつづけよう登立 静の巻
5. 未来の輝きつづけよう登立 動の巻

1. あまくさ玄関口魅力アップ

この花咲き誇る事業

・天草を代表する景色として有名であった柴尾山中腹の段々畑に咲き誇っていた花を再生するため、花を植えて、あまくさ来訪者を歓迎する。

登立楽市・楽座事業

・岩谷港広場において、市場を開き、登立の特産物、郷土料理、民芸品・工芸品のする。

自然体験事業

・切花収穫祭など、 と連携して開催。

登立旗づくり事業

・登立の名の由来である登り旗にちなみ、登立地区の旗と各22行政区の旗を作成

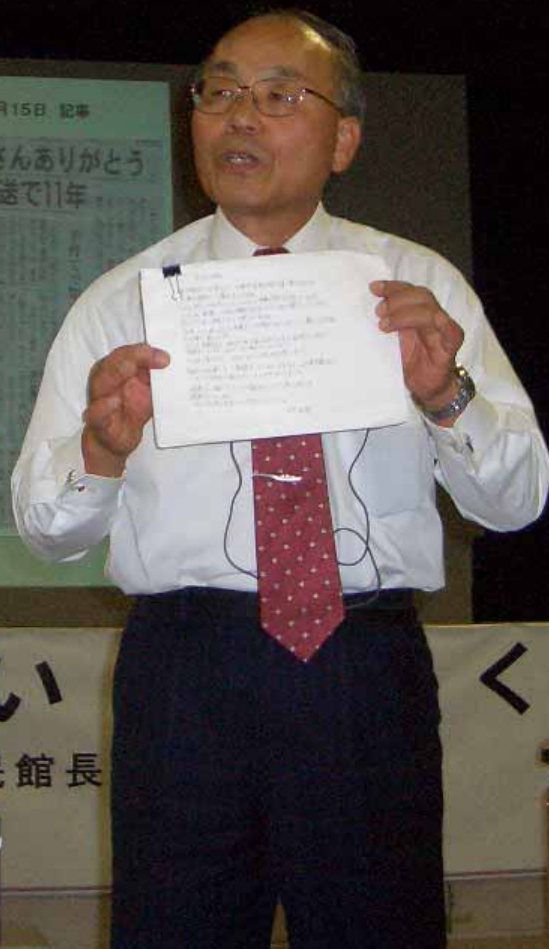
事業支援ボランティア育成事業

・事業を未来へ継承していくために、キッズ気張る隊、いっちょやる隊(一般)を組織して、事業への参加を進める。

06.12.05 まちづくり講演会

「感動のまちづくり」

鹿児島県 豊重哲郎氏



行政に頼らない

くり

講師 / 鹿児島県鹿児島市柳谷公民館長
主催 /

2. ふれ合い・憩いの環境づくり

岩谷公園及び柴尾山の整備

- ・自分たちが住んでいる登立を誇れる郷土とするため、天草の玄関口に位置する岩谷港と柴尾山を憩いの場として整備。

森づくり事業

- ・計画的な植樹を地域住民と児童・生徒が実施

まちづくり倉庫設置

- ・各事業の物資を格納保管する倉庫の設置

登立EM浄化推進事業

- ・有用微生物EMを、賛同いただける家庭から排水とともに流し、水路と海の浄化を推進する。



3 . 健康で明るいまち登立推進

のびっ子デー体験事業

- ・通年で月1回の割合で、小学生と地域住民が触れ合える事業として、郷土料理づくり体験、山登り体験、ウォーキング体験、細工体験、花いっぱい運動など、郷土を愛する心を育む事業として取り組む。

バナ乳ウォーク

- ・定例で毎月第一日曜日早朝に登立小校庭へウォーキングで集合し、ラジオ体操実施後、バナナと牛乳を食すバナ乳ウォークも実施。

講演会事業

- ・「心の教育」と「まちづくり」をテーマとした講演会を開催。住民の心の潤いと生きがいづくりのきっかけづくりを目的とし、生涯学習の振興を図る。

06.11.25 まちづくりウォーク



07.03.03 郷土料理教室:いきなり団子



07.06.23 牛乳豆腐づくり



4. 未来に輝きつづけよう登立 ～ 静の巻～

登立イルミネーション事業

- ・登立全体がイルミネーションと同様に小さくても華やかに輝くまちづくりの展開。装飾体験会を実施し、子どもから高齢者まで住民参加の下実施。
- ・モデルとして「あまくさ村」に装飾。
平成20年2月11日～3月15日まで
レンタル事業も計画。

イルミネーション装飾準備





登立
まちづくり
イルミネーション
2011







...天...四...
...天...四...
...天...四...

5. 未来に輝きつづけよう登立 ～ 動の巻 ～

YOSAKOI ハイヤ育成事業

- ・よさこいソーラン節にハイヤ節を取り入れ、子どもから高齢者まで幅広い世代で、親しみ、一体感のもてる芸能として、力溢れる、天草らしい踊りの創作とチームの育成。YOSAKOIの**カリスマ関西京都今村組のプロデュース**を受け実施。
- ・この事業の効果は当地域に留まらず、全市へ波及することが考えられる。新しい魅力発信による市の認知度とイメージアップ、交流人口増大による観光振興による経済効果である。



090201 YOSAKOIハイヤ説明会の模様



約100人参加



YOSAKOIハイヤ 発足式告知

- 期 日: 2月22日(日) 午前10時受付
- 日 程: 発足式 11時～13時まで
練習会 14時から16時まで
- 場 所: 大矢野総合体育館 アリーナ
- 主 催: 登立まちづくり委員会
- 指 導: 関西京都今村組
- 注 意: 昼食、体育館シューズ、動き安い服装
を準備して来てください。

やる気をおこせば
必ず『きせき』が起きる

